

第2次加須市交通安全計画

～令和5年度の取組結果～

第2次加須市交通安全計画 令和5年度の基本方針及び72指標の取組状況

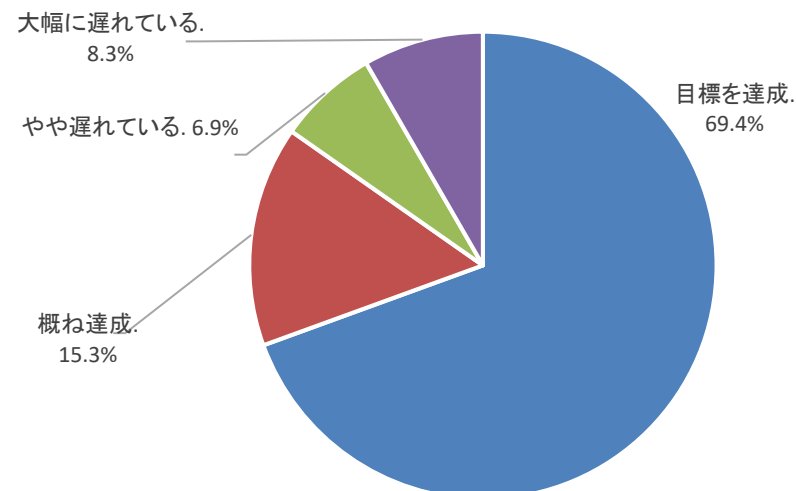
1 各方針の指標数

基 本 方 針		指標数	参考値
基本方針1	交通安全意識の向上	37	1
基本方針2	交通環境の整備	28	—
基本方針3	救助・救急活動の充実	3	2
基本方針4	交通事故被害者支援の推進	4	—
合 計		72	3

2 各方針の評価内訳

基本方針 評価区分	1	2	3	4	合計	割 合	
目標を達成	26	19	2	3	50	69.4%	84.7%
概ね達成	6	4	1	0	11	15.3%	
やや遅れている	3	1	0	1	5	6.9%	
大幅に遅れている	2	4	0	0	6	8.3%	
合 計	37	28	3	4	72	100%	

【令和5年度 72項目取組状況評価】



3 評価方法

第2次加須市総合振興計画の評価の考え方にに基づき、次の4つの区分で評価した。

区分	評価の説明
目標を達成	当該年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。
概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた。 「効果が概ね表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の80%以上に達したものをいう。
やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった。 「効果が小さかった」とは、成果指標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった。 「効果が表れなかった」とは、成果指標の実績値が目標値の50%未満となったものをいう。

第2次加須市交通安全計画に掲げる目標値及び実績値等について

1 基本目標:「交通死亡事故ゼロ」

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
目標値	0件 0人	0件 0人	0件 0人	0件 0人	0件 0人
実績値	2件 2人	4件 4人	8件 8人		

2 令和7年までの目標

①人身事故発生件数 20%減少

	令和元年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
目標値	－	300件	285件	270件	255件	240件
実績値	現状値300件	264件	271件	250件		
現状値との比較	－	-12.0%	-9.7%	-16.7%		

②物件事故発生件数 10%減少

	令和元年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
目標値	－	2,300件	2,240件	2,180件	2,120件	2,080件
実績値	現状値2,308件	2,013件	2,317件	2,363件		
現状値との比較	－	-12.8%	0.4%	2.4%		

③交通事故負傷者数 20%減少

	令和元年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
目標値	－	350人	335人	320人	305人	290人
実績値	現状値359人	339人	344人	314人		
現状値との比較	－	-5.6%	-4.2%	-12.5%		

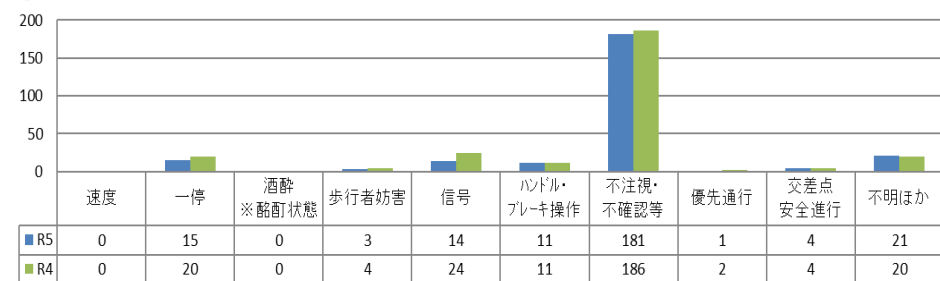
④自転車事故死傷者数 20%減少

	令和元年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
目標値	－	34人	33人	32人	31人	30人
実績値	現状値38人	34人	40人	48人		
現状値との比較	－	-10.5%	5.3%	26.3%		

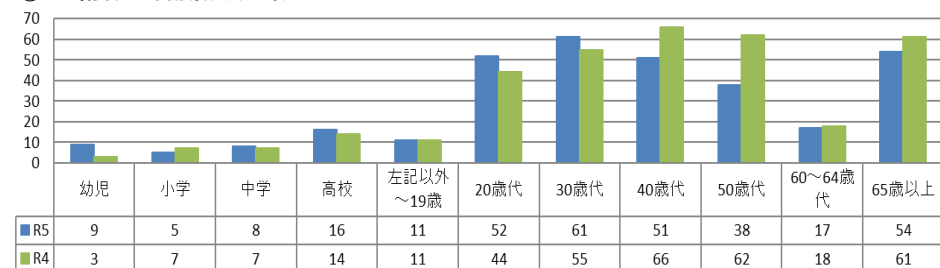
3 令和5年中の交通事故発生状況(前年比較)

	人身事故(A)		物件事故	合計
	死者数	負傷者数	(B)	(A+B)
令和5年	250件	8人 314人	2,363件	2,613件
令和4年	271件	4人 344人	2,317件	2,588件
増減	-21件	4人 -30人	46件	25件

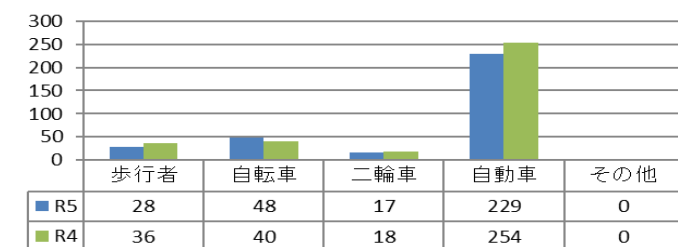
① 人身事故の原因別(件数)



② 死傷者の年齢層別(人数)



③ 死傷者の状態別(人数)



第2次加須市交通安全計画 進行管理調書（実施状況報告書）

1 交通安全意識の向上

（1） 子どもから高齢者まで生涯にわたる交通安全教育の推進

①子どもに対する交通安全教育

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
1	保育園児を対象とした交通安全教育の実施	3 やや遅れている	指標(単位)	市内保育所における交通安全教室の実施園 (園)							・今後も引き続き、市内の全園において園児への交通ルール・交通マナーの啓発に努める。 ・園児と同様に、保護者地域住民等も含め、交通安全意識の醸成を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	22	20	20	20	20	20		
			実績	8	8	12	13				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内全ての園において、日頃の指導によって、園児に交通ルール・交通マナーの啓発を行い、交通事故の防止に努めることができたものの、交通安全教室として実施しない園もあり、20園中13園の実施となった。								
2	幼稚園児等を対象とした交通安全教育の実施	2 概ね達成	指標(単位)	市内幼稚園・認定こども園における交通安全教育の実施園 ※目標値()は、休園等に併い目標を時点修正したもの (園)							・今後も引き続き、市内の全園において園児への交通ルール・交通マナーの啓発に努める。 ・園児と同様に、保護者地域住民等も含め、交通安全意識の醸成を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	16	16(15)	16(14)	16(11)	16(11)		
			実績	—	16	15	11				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 交通安全教室については、14園中11園で実施し、そのほか、日頃の指導によって園児に交通ルール・交通マナーの啓発を行い、交通事故の防止に努めることができた。 ※令和5年度は樋遣川・志多見幼稚園の2園が休園中。								
3	小学校児童を対象とした交通安全指導の実施	1 目標を達成	指標(単位)	市立小学校における交通安全教室の実施校 (校)							・市内小学生の交通事故の原因として飛び出しが多い。日頃から繰り返し指導していくことで、交通安全の意識を高めていきたい。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	22	22	22	22	22	22		
			実績	22	22	22	22				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 すべての市立小学校において、警察署と連携しながら交通安全教室を実施することができた。								
4	子ども自転車運転免許事業の実施	1 目標を達成	指標(単位)	市立小学校における子ども自転車運転免許事業の実施校 (校)							・引き続き、市立小学校・加須警察署・各交通安全団体と連携し、小学生の交通事故を防止するため、子ども自転車運転免許事業を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	22	22	22	22	22	22		
			実績	22	22	22	22				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市立各小学校4年生を対象とした子ども自転車運転免許事業について、各交通安全団体と協働し、すべての市立各小学校で実施できた。 ・実施時期：5月～6月 ・対象者数：796名								

第2次加須市交通安全計画 進行管理調書（実施状況報告書）

1 交通安全意識の向上

（1） 子どもから高齢者まで生涯にわたる交通安全教育の推進

①子どもに対する交通安全教育

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
5	中学校生徒を対象とした交通安全指導の実施	1 目標を達成	指標(単位)	市立中学校における交通安全指導の実施校 (校)							・自転車に乗る機会が増えるので、日頃から、交通安全については繰り返し指導を行っていく必要がある。事故を防ぐためにはどうすればよいか、自ら考える場も設定するなど工夫して指導していきたい。継続的な指導が必要である。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	8	8	8	8	8	8		
			実績	8	8	8	8				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 すべての市立中学校を対象に、警察署と連携しながら交通安全指導を実施することができた。								
6	中学生交通安全講習会の実施	1 目標を達成	指標(単位)	市立中学校における交通安全講習会の実施校 (校)							・引き続き、市立中学校・加須警察署・各交通安全団体と連携し、中学生の交通事故を防止するため、中学生交通安全講習会を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	8	8	8	8	8	8		
			実績	8	8	8	8				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市立各中学校1年生を対象とした中学生交通安全講習会について、各交通安全団体と協働し、すべての市立各中学校で実施できた。 ・実施時期：4月～11月 ・対象者数：960名								

②高校生・若者・成人に対する交通安全教育

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
7	自転車マナーアップ推進校における自転車事故防止活動の推進	1 目標を達成	指標(単位)	自転車マナーアップ推進校における交通安全活動の実施回数 (回)							・引き続き、自転車マナーアップ推進校に指定された高校を対象に、交通安全講習会等の交通安全教育を行うとともに、交通安全啓発活動を協働により実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	1	1	1	1	1	1		
			実績	1	1	1	1				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 自転車マナーアップ推進校に指定された不動岡高等学校の生徒を対象に、交通安全講習会を開催した。また、交通安全運動出発式に参加協力し啓発活動を行った。								
8	無事故（625）キャンペーンの実施	1 目標を達成	指標(単位)	無事故（625）キャンペーン実施回数 (回)							・引き続き、関係機関・交通安全団体と連携し、無事故キャンペーンを実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	—	1	1	1	1	1		
			実績	—	1	1	1				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 6月25日の無事故の日に合わせ、6月23日に本庁舎エントランスホールにおいて、加須警察署や加須市交通安全母の会加須支部と連携し、無事故キャンペーンを実施した。								
9	二十歳の集いでの交通安全啓発の実施	1 目標を達成	指標(単位)	二十歳の集いにおける交通安全啓発実施回数 (回)							・二十歳の集い対象者が交通安全を強く意識するよう、交通ルールの順守や交通マナーの向上、飲酒運転の根絶などを呼びかける。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	1	1	1	1	1	1		
			実績	1	1	1	1				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 二十歳の集い会場にて、交通安全・交通ルール順守の啓発物を配布した。								

第2次加須市交通安全計画 進行管理調書（実施状況報告書）

1 交通安全意識の向上

（1） 子どもから高齢者まで生涯にわたる交通安全教育の推進

③高齢者に対する交通安全教育

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
10	敬老会での交通安全啓発の実施	1 目標を達成	指標(単位)	敬老会での交通安全啓発回数 (回)							・各地区・地域の敬老会において交通安全に関する普及啓発を継続する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	16	16	16	16	16	16		
			実績	0	0	0	16				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 敬老会が開催され、各会場に設置する方式で、啓発資料等の配布を行った。								
11	ふれあいサロンでの交通安全啓発の実施	2 概ね達成	指標(単位)	ふれあいサロンでの交通安全啓発回数 (回)							・ふれあいサロンにおいて交通安全のチラシを配布等、啓発活動を継続して実施していく。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	109	132	138	144	150	156		
			実績	0	0	0	125				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ふれあいサロンの参加者に対し、交通安全のチラシを配布し啓発活動を実施。目標値の8割以上を達成したため本評価とした。								
12	老人クラブ各種事業での交通安全啓発の実施	1 目標を達成	指標(単位)	チラシ、パンフレットの配布及びパネル掲示の延べ回数 (回)							・交通安全啓発活動を実施していない地域があるため、全ての地域で啓発が行われるよう働きかける。 ・引き続き、老人クラブ総会、グラウンド・ゴルフ大会等において、交通安全に関する情報提供や意識啓発、注意喚起を行う。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	10	10	10	10	10	10		
			実績	10	11	10	10				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 多くの実施事業で啓発を行い、目標を達成することができた。								
13	高齢者を対象とした交通安全教室の実施	4 大幅に遅れている	指標(単位)	参加・実践型高齢者交通安全教室の参加者数 (人)							・参加者の募集方法や教室の実施内容などについて検討し、より多くの参加者を募集できるように改善する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	225	200	200	200	200	200		
			実績	0	0	68	93				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須警察署、埼玉自動車学校、埼玉県防犯・交通安全課と連携を図りながら、参加・実践型高齢者交通安全教室を年4回開催した。高齢介護課等が開催する会議・イベント等に、高齢者の交通事故の特徴を踏まえた交通安全に関する啓発チラシを配布することができた。								

【参考値】

※加須警察署提供

項目(単位)		自動車運転免許保有人口と返納者の推移 (各年12月末時点) (人)					
年 度		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
運転免許保有者数	埼 玉 県	4,707,999	4,715,352	4,725,893	4,742,563		
	加 須 市	79,092	79,003	79,104	79,212		
	(内65歳以上)	22,134	22,668	23,206	23,884		
	割合	28.00%	28.69%	29.34%	30.15%		
免許返納者数		413	377	323	279		

第2次加須市交通安全計画 進行管理調書（実施状況報告書）

1 交通安全意識の向上

（1） 子どもから高齢者まで生涯にわたる交通安全教育の推進

④障がい者に対する交通安全教育

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
14	各種事業での交通安全啓発の実施	3 やや遅 れている	指標(単位)	通所事業所における交通安全教室等の実施率 (％)							・交通安全教室や講座を行っている事業所はまだ少数であるが、呼びかけや働きかけをはじめ、今後も交通安全啓発を実施していく。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	100	60	70	80	90	100		
			実績	50	50	57.1	53.3				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 日頃の声掛けや呼びかけを積極的に行いながら、交通安全教室の開催など利用者等に交通ルールや交通マナーの啓発、交通事故の防止に努めたが、実績が目標値に達しなかったため。								

⑤外国人に対する交通安全教育

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

【評価】は4段階評価（1：目標を達成、2：概ね達成、3：やや達成している、4：大幅に達成している）											
No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
15	外国人に対する交通安全教育の推進	1 目標を達成	指標(単位)	転入外国人に対する交通安全教育テキストの配布率（ % ）							・引き続き、転入手続等で来庁した外国人に対し、埼玉県警察発行の交通安全教育テキストの配布や、市ホームページに外国人向け交通安全ガイドを掲載するなど、外国人に対する交通安全教育を推進する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 転入手続等で来庁した外国人の希望者に対し、埼玉県警察発行の交通安全教育テキストを配布することができた。								

第2次加須市交通安全計画 進行管理調書（実施状況報告書）

1 交通安全意識の向上

(2) 自転車安全利用の推進

①自転車利用者への交通安全教育

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
16	(再掲) 子ども自転車運転免許事業の実施	1 目標を達成	指標(単位)	市立小学校における子ども自転車運転免許事業の実施校 (校)							・引き続き、市立小学校・加須警察署・各交通安全団体と連携し、小学生の交通事故を防止するため、子ども自転車運転免許事業を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	22	22	22	22	22	22		
			実績	22	22	22	22				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市立各小学校4年生を対象とした子ども自転車運転免許事業について、各交通安全団体と協働し、すべての市立各小学校で実施できた。 ・実施時期：5月～6月 ・対象者数：796名								
17	(再掲) 中学生交通安全講習会の実施	1 目標を達成	指標(単位)	市立中学校における中学生交通安全講習会の実施校 (校)							・引き続き、市立中学校・加須警察署・各交通安全団体と連携し、中学生の交通事故を防止するため、中学生交通安全講習会を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	8	8	8	8	8	8		
			実績	8	8	8	8				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市立各中学校1年生を対象とした中学生交通安全講習会について、各交通安全団体と協働し、すべての市立各中学校で実施できた。 ・実施時期：4月～11月 ・対象者数：960名								
18	(再掲) 自転車マナーアップ推進校における自転車事故防止活動の推進	1 目標を達成	指標(単位)	自転車マナーアップ推進校における交通安全活動の実施回数 (回)							・引き続き、自転車マナーアップ推進校に指定された高校を対象に、交通安全講習会等の交通安全教育を行うとともに、交通安全啓発活動を協働により実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	1	1	1	1	1	1		
			実績	1	1	1	1				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 自転車マナーアップ推進校に指定された不動岡高等学校の生徒を対象に、交通安全講習会を開催した。また、交通安全運動出発式に参加協力し啓発活動を行った。								
19	(再掲) 高齢者を対象とした交通安全教室の実施	4 大幅に遅れている	指標(単位)	参加・実践型高齢者交通安全教室の参加者数 (人)							・参加者の募集方法や教室の実施内容などについて検討し、より多くの参加者を募集できるように改善する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	225	200	200	200	200	200		
			実績	0	0	68	93				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須警察署、埼玉自動車学校、埼玉県防犯・交通安全課と連携を図りながら、参加・実践型高齢者交通安全教室を年4回開催した。高齢介護課等が開催する会議・イベント等に、高齢者の交通事故の特徴を踏まえた交通安全に関する啓発チラシを配布することができた。								

1 交通安全意識の向上

(2) 自転車安全利用の推進

②自転車安全利用の啓発

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
20	自転車安全利用の啓発	1 目標を達成	指標(単位)	自転車安全利用のための啓発活動(回)						・引き続き、自転車安全利用の周知を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)	
			目標	—	12	12	12	12	12	
			実績	—	14	10	17			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 毎月、埼玉県自転車安全利用の日に安全安心メールにより周知を図った。 また、九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間（5月）及び市民平和祭や無事故キャンペーンにおいても啓発活動を行った。 子ども自転車運転免許事業、中学生交通安全教室では、自転車利用時の交通安全教育を行った。							
21	自転車用ヘルメットの着用促進	1 目標を達成	指標(単位)	自転車用ヘルメット着用の啓発回数(回)						・引き続き、自転車乗車時のヘルメット着用を呼びかける。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)	
			目標	—	4	4	4	4	4	
			実績	4	7	6	20			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和5年4月1日から自転車乗車中のヘルメット着用が全年齢において努力義務化されたため、チラシを作成し周知・啓発した。 また、春・夏・秋・冬の交通安全運動では重点項目に掲げて運動を展開したほか、九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間や埼玉県自転車安全利用の日に安全安心メールで啓発を行った。 子ども自転車運転免許事業及び中学生交通安全教室においても、ヘルメットの着用について啓発することができた。							
22	自転車損害賠償保険の加入促進	1 目標を達成	指標(単位)	自転車損害賠償保険加入の啓発回数(回)						・引き続き、自転車損害賠償保険の加入促進を図る。 ・自転車保険に関するリーフレット等を窓口等で配布する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)	
			目標	—	4	4	4	4	4	
			実績	4	5	5	12			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 埼玉県自転車安全利用の日に安全安心メールを配信する際、併せて自転車保険の加入について呼びかけを行った。 交通防犯課窓口においても、リーフレットの配布を行った。							
23	交通安全運動の実施	1 目標を達成	指標(単位)	自転車安全利用指導員による立哨指導の実施(回)						・今後も引き続き、自転車利用者の交通マナーの向上を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)	
			目標	12	12	12	12	12	12	
			実績	12	12	12	12			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 交通指導員兼自転車安全利用指導員による市内主要交差点等での立哨指導を実施することが出来た。							

1 交通安全意識の向上

(3) 交通安全に関する普及啓発活動の推進

①交通安全運動の実施

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	施策	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
24	交通安全運動の実施	1 目標を達成	指標(単位)	交通安全運動の実施回数 (回)							・加須警察署や関係団体と連携しながら、工夫をこらした街頭キャンペーンを実施し、効果的な交通安全啓発を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	—	4	4	4	4	4		
			実績	4	4	4	4				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 春・夏・秋・冬の交通安全運動の際に、各交通安全関係団体と協働し、街頭キャンペーンの開催や街頭での立哨活動、かぞホッとメールやSNS配信による啓発など、様々な手法で市民に広く交通安全運動を展開することができた。								
25	メール配信等による交通安全の呼びかけ	2 概ね達成	指標(単位)	交通安全運動期間中のメール配信回数 (回)							・各交通安全運動のほか、交通死亡事故が多発した際など、必要に応じてかぞホッとメールの配信や防災行政無線の放送及びSNS配信を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	12	12	12	12	12	12		
			実績	13	11	9	10				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 春・夏・秋・冬の交通安全運動の統一行動日等に合わせ、かぞホッとメールや防災行政無線のほか、SNS配信を活用し、交通安全を呼びかけた。								

②飲酒運転の根絶

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
26	飲酒運転根絶の周知・啓発	1 目標を達成	指標(単位)	飲酒運転根絶に関する周知・啓発回数 (回)							・引き続き、飲酒運転根絶のため市内各所へのぼり旗による啓発やホッとメール等を活用した周知・啓発を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	—	4	4	4	4	4		
			実績	2	5	10	9				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 飲酒運転根絶のため、横断幕を北下新井歩道橋に、のぼり旗を市内4駅・道の駅(2箇所)に設置し啓発を行った。 さらに、市民まつりのチラシやまちばるポスターに飲酒運転根絶・ハンドルキーパーのロゴを掲載し、飲酒運転根絶の周知・啓発を行った。								

1 交通安全意識の向上

(3) 交通安全に関する普及啓発活動の推進

③歩行者優先と正しい横断の徹底

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	(基)						
27	横断歩道における歩行者優先の啓発看板等の設置	2 概ね 達成	指標(単位)	横断歩道における歩行者優先の啓発看板等の設置数						・引き続き、信号機がない横断歩道付近に歩行者優先看板を設置し、ドライバーへ歩行者保護を呼びかける。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	—	10	10	10	10	10	
			実績	9	8	12	8			
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 信号機がない横断歩道付近に歩行者優先の啓発看板を設置し、ドライバーに対し、歩行者保護の啓発を行うことができた。										

④夕暮れ時・夜間の交通事故防止対策の推進

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
28	早めのライト点灯と反射材着用の呼びかけ	1 目標を達成	指標(単位)	早めのライト点灯のメール配信回数 (回)							・引き続き、かぞホッとメールや防災行政無線を活用し、早めのライト点灯と反射材着用の周知を行う。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	—	5	5	5	5	5		
			実績	—	5	5	5				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 日の入り時間が早くなる10月から2月にかけて、かぞホッとメールや防災行政無線を活用し、早めのライト点灯と反射材着用の周知を行うことができた。								

⑤危険運転、迷惑運転等の防止

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
29	危険運転・迷惑運転等防止の呼びかけ	1 目標を達成	指標(単位)	交通安全啓発横断幕の設置数 (箇所)					
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)
			目標	—	4	4	4	4	4
			実績	6	6	6	6		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ドライバーに危険運転、迷惑運転等の要因となる行為を防止し、交通安全啓発を図るため、市内各所の国県道に架かる歩道橋に交通安全横断幕を設置し、ドライバーに対し啓発することができた。						
			・北川辺西小前「危険！運転中のわき見・スマホ」 ・昭和歩道橋「「あおり」運転はやめましょう」 ・北下新井歩道橋「飲酒運転の根絶！！」 ・鴻荃小南歩道橋「夕暮れは危険！早めのライト点灯」 「命より大事なものはないんだよ」 ・新田歩道橋「スピード抑えて事故はなし」						
・引き続き、危険運転、迷惑運転等の要因となる行為を防止するため、市内各所の歩道橋等に交通安全啓発の横断幕を設置し、ドライバーに対し啓発する。									

1 交通安全意識の向上

(3) 交通安全に関する普及啓発活動の推進

⑥シートベルト及びチャイルドシートの着用等の徹底

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
30	シートベルト及びチャイルドシートの正しい着用に関する周知	1 目標を達成	指標(単位)	シートベルト及びチャイルドシートの着用に関する周知箇所数 (箇所)							・引き続き、シートベルト及びチャイルドシート着用の啓発を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	—	4	4	4	4	4		
			実績	4	4	4	4				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 こども局、本庁舎交通防犯課、各支所地域振興課窓口において、シートベルト及びチャイルドシート着用に関するチラシ等を配布した。								

⑦交通安全に関する情報の提供

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
31	交通事故発生情報の提供	1 目標を達成	指標(単位)	交通事故発生件数の広報紙掲載回数 (回)							・引き続き、市報かぞ及び市ホームページに交通事故件数を掲載し、市民の交通安全意識の向上を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	12	12	12	12	12	12		
			実績	12	12	12	12				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市報かぞに交通事故発生件数を毎月掲載することができた。								

1 交通安全意識の向上

(3) 交通安全に関する普及啓発活動の推進

⑧交通安全関係団体の主体的活動の促進

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
32	交通指導員協議会の活動支援	3 やや遅れている	指標(単位)	交通指導員活動延べ人数 (人)							・引き続き、市内主要交差点等における立哨活動等の支援を行う。また、交通指導員の派遣申請の対応については、精査し、交通指導員の活動を行う。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	6,431	6,431	6,341	6,341	6,341	6,341		
			実績	5,760	5,742	5,123	5,051				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 朝の学童指導や薄暮時街頭指導等、市内の主要交差点での立哨活動を実施した。								
33	交通安全母の会の活動支援	2 概ね達成	指標(単位)	交通安全教育・啓発活動等延べ日数 (日)							・交通安全母の会の活動について、役員会等で協議し、効果的な交通安全啓発活動を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	80	80	80	80	80		
			実績	106	80	75	76				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 各支部での交通安全啓発活動のほか、各季交通安全運動における朝の学童指導や子ども自転車運転免許事業など、主に子どもに対する交通安全啓発を実施した。 ・各支部での交通安全啓発活動の実施 加須：新入学児童への啓発品配布 騎西：横断幕設置による啓発の実施及び新入学児童への啓発品配布 北川辺：新入学児童への啓発品配布 大利根：新入学児童への啓発品配布								
34	交通安全協会の活動支援	2 概ね達成	指標(単位)	交通安全協会活動延べ人数 (人)							・引き続き、各季交通安全運動における薄暮時の街頭指導や車両広報、道路反射鏡の清掃活動を実施する。また、道路反射鏡の清掃において、不具合等発見した場合は、適宜修繕対応等を行う。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200		
			実績	1,592	2,150	2,170	2,161				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 各季交通安全運動の際に、薄暮時の街頭指導や車両広報などを実施したほか、道路反射鏡清掃を実施した。								

1 交通安全意識の向上

(4) 交通秩序の維持

①交通指導取締りの強化

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
35	交通指導取締りの強化	1 目標を達成	指標(単位)	市民等からの交通指導取締り要請対応率 (%)							・引き続き、市民等から交通指導取締り等や信号機・横断歩道の設置要望等について、加須警察署に要請していく。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市民等からの交通指導取締り等の要請に基づき、全て加須警察署へ連絡・要請を行った。								

②違法駐車防止・取締り

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	(%)							
36	駐車違反の 防止・取締 り	1 目標を 達成	指標(単位)	市民等からの駐車違反取締り要請対応率							・市民等から駐車違反取締 り要望があった場合、加須 警察署に要請していく。ま た、状況により注意喚起等 行っていく。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	—	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市民等からの駐車違反取締り要請に基づき、全て加須警察署へ連絡・要請を行っ た。								

③暴走族追放気運の高揚と不正改造車排除の推進

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	不正改造車排除の啓発回数 (回)						
37	不正改造車を排除する運動の推進	1 目標を達成	年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)	・引き続き、不正改造車排除の啓発を行う。
			目標	4	1	1	1	1	1	
			実績	3	3	3	3			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 不正改造車排除強化月間（6月）に、本庁舎入口及び各支所にポスターを掲示し、市ホームページ上でも啓発した。また、交通防犯課の窓口においてチラシの配布による啓発を実施した。							

第2次加須市交通安全計画 進行管理調書（実施状況報告書）

2 交通環境の整備

（1） 地域の実態等を踏まえた交通安全対策の推進

①交通事故多発箇所等の交通安全対策

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No		取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
38	交通事故多発箇所等における交通安全対策	1 目標を達成	指標(単位)	道路交通環境安全推進連絡会議で協議した交通事故多発箇所における交通安全対策工事の実施率 (%)							・加須市道路交通環境安全推進連絡会議の開催し、交通事故多発箇所等における交通安全対策を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 R6.2.7開催の加須市道路交通環境安全推進連絡会議で協議した9箇所の交通安全対策工事を全て実施した。								

②地域と一体となった交通環境整備の推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等		
39	自治協力団体からの要望を活用した交通安全施設の整備	1 目標を達成	指標(単位)	自治協力団体からの設置要望箇所のうち、危険箇所における施設の整備率 (%)							・地域の実情に応じた交通安全施設（道路照明灯、道路反射鏡、路面標示）の整備を図るため、自治協力団体からの要望を活用し、優先性を考慮し交通安全施設の整備を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	—	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 自治協力団体からの設置要望箇所のうち、危険箇所における施設の整備を全て実施した。 ・道路反射鏡 新設13基、修繕40基 ・路面標示等設置 24力所 ・道路照明灯 修繕33基								

③道路等の維持管理対策

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
40	安心安全に 通行できる 道路の維持 管理	1 目標を達成	指標(単位)	情報提供に対する対応率 (%)						・引き続き、道路パト ロールによる日常点検及 び修繕の実施や、市民等 からの情報提供による破 損箇所への修繕を実施す る。 ・「市報かぞ」に情報提 供お願いを掲載し、市民 等からの情報提供につい て、適切に対応する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	—	100	100	100	100	100	
			実績	100	100	100	100			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 情報提供を受けた箇所等について、対応できた。							
41	良好な沿道 環境の確保	2 概ね達成	指標(単位)	改善する交差点数 ※問題となる交差点 53 箇所 (箇所)						・引き続き、通行の安全 を確保するため市方針に よる剪定等や市民等から 情報提供を受けながら適 切に対応する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	—	20	28	36	44	53	
			実績	13	18	27	34			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和元年9月2日に策定した「街路樹維持管理の方針」に従い、交差点や支道との交 差部付近の視距を確保するた、交差点の曲線部分や隅切りの終点から3m以内に植えら れた53箇所の中高木のうち、34箇所の改善を図った。							

2 交通環境の整備

(1) 地域の実態等を踏まえた交通安全対策の推進

③道路等の維持管理対策

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
42	市民・民間企業等との協働による道路等の維持管理	1 目標を達成	指標(単位)	情報提供に対する対応率 (%)						・市民・民間企業等関係機関・市職員から寄せられた情報を基に、各施設の所管課で速やかに修繕等の対応を行う。 ・情報提供を依頼する民間企業等を増加させ、より多くの情報を収集できるようにする。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)	
			目標	—	100	100	100	100	100	
			実績	100	100	100	100			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和5年度の危険箇所情報提供（道路・水路・公園・駅前広場・防犯灯等）1,976件について、現場を全件確認し、必要に応じて修繕等を行った。 情報提供の依頼：広報かぞへの掲載（令和5年4月号、令和5年10月号）							

④道路改良等に伴う交通安全施設の整備

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
43	生活道路の 拡幅整備	1 目標を達成	指標(単位)	自治会要望実施路線数 (箇所)							・自治会等からの要望について「生活道路整備事業評価システム」により評価し事業化する。なお、事業期間が長期となるため、必要に応じて、応急的に待避所等を設置し、利便性の向上を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	—	5	5	5	5	5		
			実績	8	9	7	6				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 6路線の事業を実施し、目標を達成した。交通事故防止と交通の円滑化のため交通安全施設の整備を行っていく。								
44	幹線道路の 計画的な拡 幅整備	4 大幅に遅れている	指標(単位)	加須市道路網整備計画に基づく整備延長 (m)							・今後も国、県の補助金等を有効活用し、計画的に実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	—	668	717	947	946	932		
			実績	407	580	769	144				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 国県道を補完する幹線道路を整備することにより、市内交通の利便性を高め快適な生活環境の向上を図るものであるが、国庫補助金が低い内示率となったため、目標値を大幅に下回った。								

⑤交通環境のバリアフリー化の推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
45	(再掲)生活道路の拡幅整備	1 目標を達成	指標(単位)	自治会要望実施路線数 (箇所)						・自治会等からの要望について「生活道路整備事業評価システム」により評価し事業化する。なお、事業期間が長期となるため、必要に応じて、応急的に待避所等を設置し、利便性の向上を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度(決算)	5年度	6年度	7年度(目標年)	
			目標	—	5	5	5	5	5	
			実績	8	9	5	6			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 6路線の事業を実施し、目標を達成した。交通事故防止と交通の円滑化のため交通安全施設の整備を行っていく。							

2 交通環境の整備

(1) 地域の実態等を踏まえた交通安全対策の推進

⑥道路側溝の整備による交通安全対策

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
46	生活道路の蓋なし側溝の蓋架け工事	4 大幅に遅れている	指標(単位)	蓋なし側溝に対する年間蓋架け延長 ※蓋なし側溝延長 左 55.3 km・右 52.2 km (R3.4.1現在) (m)							・引き続き、工事や自治会等から要望を受けた箇所へ蓋架けを実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	50	50	50	50	50	50		
			実績	67	411.7	25	3				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 自治会から要望を受けた箇所へ市職員による直営作業で蓋架けを実施したが、緊急性や優先度の関係から目標を達成することができなかった。								
47	幹線道路の蓋なし側溝の蓋架け工事	1 目標を達成	指標(単位)	蓋なし側溝に対する年間蓋架け延長 ※蓋なし側溝延長 左9.1km・右7.2km (R3.4.1現在) (m)							・ふれあいサロンにおいて交通安全のチラシを配布等、啓発活動を継続して実施していく。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	50	50	50	50	50	50		
			実績	161.6	235.08	170.4	294				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 工事に伴い、U字溝から蓋のある製品に取り換え、目標を達成することができた。								

⑦水害・震災等に備えた交通環境の整備

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
48	安全に通行 できる橋 りょうの維 持管理	1 目標を達 成	指標(単位)	橋りょう長寿命化実施累計数 (橋)							・引き続き、平成31年3 月に策定した「加須市橋 りょう長寿命化修繕計 画」に基づき修繕等を進 めていく。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	4	6	8	10	12	14		
			実績	4	6	8	10				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 主要な橋りょうの長寿命化工事を実施し、通行の安全性が図られた。								
			・橋りょう点検：268橋（職員点検138橋） 長寿命化設計委託：2橋 長寿命化工事：2橋								

2 交通環境の整備

(1) 地域の実態等を踏まえた交通安全対策の推進

⑧公共交通の維持・充実

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
49	コミュニティバスの運行	3 やや遅 れている	指標(単位)	コミュニティバス「かぞ絆号」の1日当たり平均利用者 (人)					
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)
			目標	250	250	270	270	270	270
			実績	150.2	171	192.2	212.5		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 デマンド型乗合タクシー、シャトルバス、循環バスの3つの運行方式により、病院や公共施設等への移動手段の確保や交通不便地域の解消を図ることができたものの、目標を達成することができなかった。						・特に、コミュニティバス「かぞ絆号」の利用率向上のため、更なる運行改善方策について検討する。 ・引き続き、携帯端末のアプリケーションによる登録・予約についての周知を図る。
50	公共交通の輸送力の増強の促進	2 概ね達 成	指標(単位)	年間要望回数 (回)					
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)
			目標	5	5	5	5	5	5
			実績	5	4	4	4		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 協議会や埼玉県交通政策課を通じて、公共交通関係機関及び国の関係機関に対し、要望を実施し、公共交通の輸送力増強及び維持を図ることができた。 ○鉄道要望の実施 ・東武鉄道（県取りまとめ） ・JR新幹線久喜駅設置要望（協議会） ・東武鉄道輸送力増強（協議会） ・地下鉄7号線延伸要望（協議会）						・公共交通の充実を図るため、利用者の増加が必要であることから、自転車や徒歩で駅まで行き、そこから公共交通を利用する『パークアンドライド』の推進や地元自治会への利用促進を呼びかけ、路線維持を図る。また、公共交通事業者に対し、更なる利便性の向上について、継続的に要望を行う。

2 交通環境の整備

(2) 歩行者や自転車利用者の通行空間の確保

①通学路等の交通安全対策

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
51	通学路の安全対策工事の実施	1 目標を達成	指標(単位)	通学路の安全対策工事の実施率 (%)							・各学校から危険箇所について改善要望が提出された時点で適宜対応していく。 ・関係各課との連携、協力を得て、多くの危険箇所について安全対策を行う。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 各学校から挙げられた危険箇所について、全ての箇所を確認した。 特に危険で対応が必要な箇所については、関係各課や県土整備事務所、加須警察署と連携して対応することができた。								
52	未就学児等が日常的に集団で移動する経路の安全対策	1 目標を達成	指標(単位)	保育園・幼稚園等が日常的に集団で移動する経路の危険箇所安全対策実施率 (%)							・引き続き、点検結果について、適切に対応する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	100	100	100	100	100		
			実績	—	100	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内保育所及び認定こども園等の点検の結果、情報提供を受けた箇所等について、安全対策等の対応ができた。								

②生活道路等における交通安全対策

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
53	自転車歩行者道の整備	1 目標を達成	指標(単位)	既存自転車歩行者道路の改修路線数 (路線)							・引き続き自転車歩行者道の舗装修繕や段差解消などを実施し、自転車通行環境を整備する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	1	1	1	1	1		
			実績	1	4	2	2				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 2路線について段差解消などの改修を行った。								
54	生活道路における交通安全対策	1 目標を達成	指標(単位)	ゾーン30施行地区の累計 (地区)							・ゾーン30地区について、加須警察署と連携し、事故発生件数などから整備効果を検証し、必要に応じて更なる対策を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	4	4	4	4	4		
			実績	4	4	4	4				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須地域の4地区（向川岸町、大門町、不動岡、諏訪）でゾーン30を実施している。								
55	駅前広場利用者の安全確保	1 目標を達成	指標(単位)	点検・情報提供に対する対応率 (%)							・安全性の確保のため適切な維持管理に努める。関係課と協力しながら放置自転車対策を行う。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 点検結果や情報提供に対して速やかに対応できた。 樹木の剪定や刈込を行うことで、駅前広場の見通しを良くした。								

2 交通環境の整備

(2) 歩行者や自転車利用者の通行空間の確保

②生活道路等における交通安全対策

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等		
56	水路の転落防止対策	1 目標を達成	指標(単位)	会の川に設置されている転落防止柵を計画に基づき更新した累計延長 ※計画延長 1,950m (m)							・地元自治会からも早期のフェンス更新要望を受けており、計画延長2km弱と長いので計画的に事業を進める。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	600	700	800	900	1000	1100		
			実績	681	801	955	1110				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 フェンス更新工事の目標距離が達成できた。引き続き工事を進めていく。								
57	市管理水路の維持管理	1 目標を達成	指標(単位)	点検・情報提供に対する対応率 (%)							・地元要望やウォッチャー事業等で発見された水路の破損・危険箇所に対し、早急に水路修繕を実施するとともに、引き続き、職員による点検を行い、維持管理に努める。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	100	100	100	100	100	100		
			実績	100	100	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 地元要望やウォッチャー事業等で発見された水路の破損・危険箇所に対し、早急に水路修繕を実施して、目標を達成した。引き続き随時対応していく。								
58	(再掲)生活道路の拡幅整備	1 目標を達成	指標(単位)	自治会要望実施路線数 (箇所)							・自治会等からの要望について「生活道路整備事業評価システム」により評価し事業化する。なお、事業期間が長期となるため、必要に応じて、応急的に待避所等を設置し、利便性の向上を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	5	5	5	5	5		
			実績	8	9	7	6				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 6路線の事業を実施し、目標を達成した。交通事故防止と交通の円滑化のため交通安全施設の整備を行っていく。								
59	(再掲)幹線道路の計画的な拡幅整備	4 大幅に遅れている	指標(単位)	加須市道路網整備計画に基づく整備延長 (m)							・今後も国、県の補助金等を有効活用し、計画的に実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	668	717	947	946	932		
			実績	407	580	769	144				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 国県道を補完する幹線道路を整備することにより、市内交通の利便性を高め快適な生活環境の向上を図るものであるが、国庫補助金が低い内示率となったため、目標値を大幅に下回った。								
60	(再掲)生活道路の蓋なし側溝の蓋架け工事	4 大幅に遅れている	指標(単位)	蓋なし側溝に対する年間蓋架け延長 ※蓋なし側溝延長 左 55.3 km・右 52.2 km (R3.4.1現在) (m)							・引き続き、工事や自治会等から要望を受けた箇所へ蓋架けを実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	50	50	50	50	50	50		
			実績	67	411.7	25	3				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 自治会から要望を受けた箇所へ市職員による直営作業で蓋架けを実施したが、緊急性や優先度の関係から目標を達成することができなかった。								
61	(再掲)幹線道路の蓋なし側溝の蓋架け工事	1 目標を達成	指標(単位)	蓋なし側溝に対する年間蓋架け延長 ※蓋なし側溝延長 左9.1km・右7.2km (R3.4.1現在) (m)							・引き続き、工事や自治会等から要望を受けた箇所へ蓋架けを実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	50	50	50	50	50	50		
			実績	161.6	235.08	170.4	294				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 工事に伴い、U字溝から蓋のある製品に取り換え、目標を達成することができた。								

2 交通環境の整備

(2) 歩行者や自転車利用者の通行空間の確保

③駅周辺の交通安全対策

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
62	放置自転車整理区域内等における放置自転車対策	2 概ね達成	指標(単位)	放置自転車の指導、整理延べ時間 (時間)					
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)
			目標	660	794	794	794	794	794
			実績	790	753	767	760		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 駅周辺の放置自転車の監視・指導・整理を実施したことにより、放置自転車が減少し、歩行者の交通の安全が確保できた。						- 引き続き、自転車放置整理区域内の放置自転車の監視、指導、整理業務委託を実施する。 - 啓発看板や警告方法を工夫し、放置抑止を図る。 - 放置自転車の動向を監視し、放置自転車の効率的な減少方法等を検討する。当面は、警告シールによる指導回数を増やして放置抑止に努める。
63	放置自転車整理区域内等における放置自転車の撤去	1 目標を達成	指標(単位)	放置自転車撤去台数 (台)					
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)
			目標	200	70	70	70	70	70
			実績	55	27	13	38		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 駅前放置自転車撤去を5回実施した。(7/4、8/15、10/27、12/6、12/27) また、駅周辺を定期的に巡回し、警告シールによる指導回数を増やしたことにより、放置自転車が大幅に減少した。						- 啓発看板や警告方法を工夫し、放置抑止を図る。 - 放置自転車の動向を監視し、放置自転車の効率的な減少方法等を検討する。当面は、警告シールによる指導回数を増やして放置抑止に努める。
64	自転車駐車場の利用促進	2 概ね達成	指標(単位)	花崎駅北口西自転車駐車場の延べ利用者数 (人)					
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)
			目標	240	245	245	245	245	245
			実績	199	206	216	220		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 花崎駅北口西自転車駐車場の利用者申込について、市ホームページや広報誌で周知し、また、利用更新時期である年度末には日曜日に受付を行うなど、利用促進を図り、延べ利用者数は220人であった。 さらに、令和5年11月から電子申請サービスを開始し、利用者の利便性を図った。 花崎駅北口西有料自転車駐車場（月：1,200円、2段ラック式：374台）						- 花崎駅北口西自転車駐車場の利用について市HPや広報紙に掲載する。 - 利用登録のない自転車については指導や撤去を行う。

④踏切道の交通安全対策

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等
65	踏切道の拡幅等の促進	1 目標を達成	指標(単位)	踏切道の拡幅等整備箇所数 (箇所)					
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)
			目標	1	0	0	1	0	0
			実績	0	0	1	1		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 東武日光線第148号踏切の拡幅工事について、東武鉄道と施行協定を締結し、令和6年度工事完成に向けて工事に着手した。						東武日光線第148号踏切の拡幅工事について、引き続き、東武鉄道と連携しながら進めて行く。

第2次加須市交通安全計画 進行管理調書（実施状況報告書）

3 救助・救急活動の充実

（1） 救助・救急体制の整備

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
66	市民を対象とした救命講習会の実施	1 目標を達成	指標(単位)	市民を対象とした救命講習会受講者数 (人)							・引き続き、適切な応急手当が行えるよう知識・技術の習得を推進するため、市民を対象とした救命講習会を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500		
			実績	499	274	977	1,596				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 救命講習の申し込みが増加し、目標を達成することができた。								
67	学校（小中高）における救命講習会の実施	2 概ね達成	指標(単位)	学校（小中高）における救命講習会の開催回数 (回)							・適切な応急手当が行えるよう、教職員・保護者・生徒に対し知識・技術の習得を推進するため、引き続き救命講習会を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	35	35	35	35	35		
			実績	7	6	22	30				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 開催回数は前年度を上回ったものの、目標値に至らなかったため、概ね達成とした。								

（2） 救急医療体制の充実

①メディカルコントロール体制の充実

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
68	メディカルコントロール体制の充実	1 目標を達成	指標(単位)	救急救命士を含む救急隊員の再教育回数 (回)							・引き続き、救急隊員の知識・技術の向上を図り、より質の高い救急医療体制を確保するため、計画的に研修を実施する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度(決算)	6年度	7年度(目標年)		
			目標	—	40	40	40	40	40		
			実績	28	57	64	62				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 救急隊のほか、消防隊配置の救命士も加え研修を実施したところ、目標を十分に達成することができた。								

【参考値】

※埼玉東部消防組合提供

①メディカルコントロール体制の充実

項目(単位)	交通事故による救急出動件数 (件)					
年 度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
出動件数	359	395	428	402		

②ドクターカー・ドクターヘリの活用

項目(単位)	ドクターヘリの要請回数 ※ドクターヘリ飛行場外離着陸場 市内22箇所 (件)					
年 度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
要請回数	10	16	19	7		

第2次加須市交通安全計画 進行管理調書（実施状況報告書）

4 交通事故被害者支援の推進

（1）交通事故相談事業の活用促進

①市民相談の実施

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
69	弁護士法律 相談の開催	1 目 標 を 達 成	指標(単位)	弁護士法律相談の開催日数 (日)							・引き続き、弁護士法律相 談 月2回（本庁）、月1 回（総合支所）を実施す る。 ・空き状況をホームページ に掲載し、活用率をさらに 高める。 ・高齢者や交通弱者の方 へ、市内の身近な弁護士の 存在をお伝えする。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	—	60	60	60	60	60		
			実績	60	60	60	60				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 毎月5回実施することができた。								

②交通事故相談窓口の紹介

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
70	交通事故相談窓口の紹介	1 目標を達成	指標(単位)	市ホームページへの交通事故相談窓口情報の掲載 (回)						・引き続き、市ホームページに埼玉県や市、各団体の交通事故相談窓口の情報を掲載し、必要に応じて、広報紙などへの掲載について検討する。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	1	
			実績	1	1	1	1			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市ホームページに、交通事故に遭った際の相談窓口に関する情報を掲載し、広く市民に周知できた。							

（2）交通事故被害者の支援

①交通事故死傷者に対する救済

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析							分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
71	交通災害共済への加入促進	3 やや遅れている	指標(単位)	交通災害共済加入率 (%)							・ 広報誌、市ホームページ等で交通災害共済制度の周知を行う。 ・ 広報紙等で交通災害共済制度及び加入費の一部助成について周知を図る。 ・ 加入を促進するため、自治協力団体と協力して加入申込書の配布や郵便局窓口 に加入申込書の配置を行う。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)		
			目標	20	12	12	12	12	12		
			実績	11.6	8.7	7.3	6.9				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 交通事故による災害者救済制度としての必要性・有効性の観点から、自治協力団体等と協力し加入促進を図っているが、任意加入であり、加入率が目標に達しなかった。								

②交通遺児に対する支援

【評価】は4段階評価（1 目標を達成、2 概ね達成、3 やや遅れている、4 大幅に遅れている）

No	取組	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
72	埼玉県交通安全対策協議会による支援の周知	1 目標を達成	指標(単位)	広報紙での周知回数 (回)						・引き続き、広報紙への掲載のほか、窓口に冊子を配置し、制度の周知を図る。
			年度	2年度	3年度	4年度	5年度 (決算)	6年度	7年度 (目標年)	
			目標	—	2	2	2	2	2	
			実績	2	2	2	2			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 計画どおり広報紙で情報提供するとともに、交通事故被害者家族への援護金のしおり等を手に取りやすい場所に配架することによって、対象者に制度を周知できたため。							